

注意 外側から引き出して
ください。

LEDモジュールは外側から引き出して
ください。内側から引き出すとねじれやす
く故障の原因となります。

軒下用フレキシブルLEDモジュール FXL-LED-WP

【DC24V】

注意 適合直流電源装置を必ず使用してください。
AC100Vを入れた場合、一瞬で故障します。

取扱説明書 **保存用**

お買い上げありがとうございます。
ご使用前に必ずお読みください。
この説明書は取付工事が終わりましたら
製品をご使用になるお客様に必ずお渡しください。

22年8月04

営業本部 / 東京都品川区西五反田1-13-5:03-3492-4460 最新の連絡先はホームページhttp://www.dnlighting.co.jpをご確認ください。

安全上の注意

警告

<p>●取付工事やLEDモジュール交換、清掃のときは、必ず電源を切ってください。直流電源装置の故障、感電の原因となります。</p> <p>●万一、煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、感電、火災の原因となります。また、異常状態がおさまったことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。</p>	<p>●LEDモジュールの分解、改造は絶対にしないでください。故障、落下、感電、火災の原因となります。</p>
<p>●取付工事は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。感電、火災、ケガの原因となります。</p> <p>●LEDモジュールの取り付けは、LEDモジュールの質量に耐えるところに取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。取り付けに不備があると落下し、感電、ケガの原因となります。</p> <p>●電源線の接続の際は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。接続や接続部の処理が不完全ですと、感電、火災の原因となります。</p> <p>1) スリーブ等により確実に接続し、絶縁処理をおこなってください。</p> <p>2) 接続部は自己融着テープ等で防水処理を確実にこなしてください。(送り電線を使用しない時も絶縁処理と防水処理をおこなってください。)</p>	<p>●LEDモジュールに内蔵されている電子部品には、絶対に触れないでください。感電の原因となります。</p> <p>●紙や布や断熱材などでおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。故障、火災の原因となります。</p> <p>●LEDモジュールの隙間に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。</p> <p>●適合直流電源装置(別売)以外は使用しないでください。LEDモジュールの破損、発煙、点灯回路損傷の原因となります。(適合直流電源装置: ELD2475F、ELD2-24240FD、ELD24150FDD)</p> <p>●LEDモジュールを無理に引っ張る、ねじる、最小曲げ半径50mm未満で曲げる(裏面の「本体の取り付け」参照)行為はしないでください。故障、火災の原因となります。</p>

注意

<p>●床、什器等の清掃の際は、LEDモジュールに水や薬品がかからないように注意してください。故障、感電、火災の原因となることがあります。</p> <p>●暖房機器、火気などの上や近接したところでは使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。</p> <p>●下記の使用環境・条件下では使用しないでください。早期の錆発生、故障、落下、ケガ、感電、火災の原因となることがあります。</p> <p>1) 大雨などで冠水する恐れのあるところ</p> <p>2) 浴室やサウナなど常時高温高湿となるところ</p> <p>3) 振動、衝撃のあるところ</p> <p>4) 風避けのない建物の屋上、橋梁など、明らかに強風が吹く場所・地域(離島含む)と判断されるところ</p> <p>5) 腐食性雰囲気のあるところ</p> <p>6) 引火する危険性の雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカーなど)</p> <p>7) 粉塵のあるところ</p> <p>8) 海岸に近い塩害地域など</p> <p>9) 塩素を使用しているプールなど</p> <p>10) 車両などの荷重がかかるところ</p> <p>11) 人がぶら下がったり、足で踏みつけられたりする恐れのあるところ</p> <p>12) 草や木などが成長し、LEDモジュールが覆われるようなところ</p>	<p>13) 凹地など水に浸かるところ</p> <p>14) つららが発生するような寒冷地や積雪地域</p> <p>●点灯しているLEDモジュールを長時間直視するのはおやめください。目を痛めたり、目に悪影響を及ぼすおそれがあります。</p> <p>●LEDモジュールを被照射面に近接した位置に取り付けしないでください。被照射面の変色や変質、火災の原因となることがあります。</p> <p>●LEDモジュール取付時は、アルミレール(別売)や取付クリップ(別売)を用いて確実に取り付けてください。LEDモジュール落下によるケガの原因となることがあります。</p> <p>●過度な荷重をかけないでください。故障、落下の原因となることがあります。</p> <p>●LEDモジュールの温度上昇は収納部の容積やLEDモジュールと周囲の造り材との距離に影響されますので、放熱には十分注意してください。放熱が悪いと、故障、火災の原因となることがあります。</p> <p>●LEDモジュールに塗料などを塗らないでください。故障、破損、感電、火災の原因となることがあります。</p> <p>●点灯中や消灯後しばらくは、LEDモジュールが熱いので絶対に手や肌などを触れないでください。ヤケドの原因となることがあります。</p> <p>●取付穴をあけないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。</p> <p>●誤って落下させたLEDモジュールは使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。</p> <p>●変形したサドルは使用しないでください。LEDモジュール落下によるケガの原因となることがあります。</p>
---	--

ご使用上の注意

<p>●周囲温度は-10℃～35℃の範囲で使用してください。LEDモジュールの短寿命、不点灯、チラツキの原因となることがあります。</p> <p>●点灯および消灯直後にLEDモジュールからの熱による金属の膨張収縮で、きしみ音が発生する場合がありますが、安全上に問題ありません。</p> <p>●清掃する際は、シンナーやベンジンなどの溶剤を使用しないでください。水または中性洗剤を湿らした柔らかい布でよく絞ってから拭いてください。</p> <p>●近くで赤外線リモコン機器を使用しないでください。リモコン機器が正常に動作しないことがあります。リモコンの受信部には、LEDモジュールの光が入らないよう配慮してください。</p> <p>●LEDモジュールを並列に取り付ける場合は、LEDモジュール1台分の間隔以上離してください。熱干渉により光束が落ちたり、LEDモジュールの短寿命の原因となることがあります。</p> <p>●電源波形に歪みや変動があるときはチラツキを生じる場合があります。</p> <p>●直射日光のあたる場所および直接雨のかかる場所では使用しないでください。LEDモジュールの短寿命の原因となることがあります。</p> <p>●ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。雑音が入るときはLEDモジュールから1m以上離して使用してください。</p>	<p>●LED素子にはパツキがあるため、同一形式商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。</p> <p>●交換の際はLEDモジュールごとと交換してください。LED素子単体では交換できませんのでご注意ください。</p> <p>●LED素子は、経時的に光色、明るさのパツキが発生する場合があります。ご了承ください。</p> <p>●什器等の絶縁性能試験を実施する際は、LEDモジュールを必ず取り外しておこなってください。LEDモジュールが故障します。</p> <p>●調光する際は、指定の調光用直流電源装置と調光器を必ず使用してください。</p> <p>●被照射物の染料や顔料の特性によって、LEDの可視光により退色や変色する場合があります。</p> <p>●LEDモジュールの自重によるソリを防ぐよう、アルミレール(別売)や取付クリップ(別売)、サドル(別売)を配置してください。</p> <p>●通電したままLEDモジュールを脱着しないでください。直流電源装置、LEDモジュール故障の原因となることがあります。</p> <p>●扉の開閉箇所など、LEDモジュールが繰り返し曲げられる場所へ取り付けしないでください。故障の原因となることがあります。</p>
---	---

保守・点検

<p>●照明器具および関連部品(直流電源装置、ランプ、モジュール含む)には寿命があります。</p> <p>●設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。</p> <p>※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。 (JIS C 8105-1解説による)</p> <p>※LED光源は寿命がきても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。</p> <p>●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。</p> <p>●1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(弊社のホームページまたは製品カタログに掲載)</p> <p>●3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。</p> <p>●点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。</p>
--

定格 入力電圧 DC24V

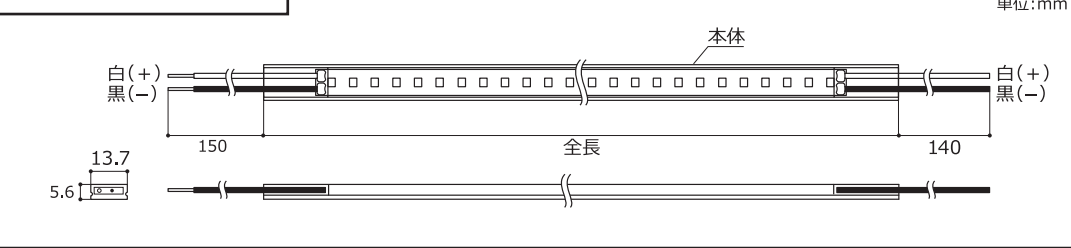
形式*1	全長(mm)	本体質量(kg)	LEDモジュール入力電力(W)
FXL-LED 500□□-WP	540	0.05	2.5
FXL-LED1000□□-WP	1040	0.09	5.0
FXL-LED1500□□-WP	1540	0.12	7.4
FXL-LED2000□□-WP	2040	0.16	9.7
FXL-LED2500□□-WP	2540	0.19	11.9
FXL-LED3000□□-WP	3040	0.23	14.2
FXL-LED5000□□-WP	5040	0.37	22.7

*1 形式の□□は色記号(HL22、L24、L28、L30は電球色、WWは温白色、Wは白色、Nは昼白色、Dは昼光色) ※2 最大使用W数は、LEDモジュール入力電力を使用、LEDモジュールを組み合わせたときの値です。
※3 直流電源装置は周囲温度5℃～40℃の範囲で使用してください。ただし、直流電源装置ELD2-24240FD、ELD24150FDDを天井裏など40℃近傍で使用する場合は()内の電力で使用してください。

(仕様と定格は予告なく変更することがあります。)

適合直流電源装置形式*3	最大使用W数*2	LEDモジュール連続合計長
ELD2475F	52W	8000mm以内
ELD2-24240FD (非調光・PWM調光兼用)	168W(144W)*3まで	8000mm以内
ELD24150FDD (非調光・DALI調光兼用)	105W(90W)*3まで	8000mm以内

各部の名称と外形寸法



取付方法

1. 本体の取り付け

注意】本製品は軒下用です。直射日光の当たる場所および直接雨がかかる場所では使用しないでください。
注意】オプション品に添付されている付属ねじは使用せず、ステンレス製ねじ(呼び径3.5mm、長さ16mm以上)を別途ご用意ください。

●取付クリップFX-CL(別売)で取り付ける場合

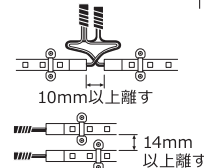
- 取付クリップは250mm間隔を目安に配置してください。
 - 取付クリップを造営材に確実に固定してください。(ねじは別途必要)
- 注意】LED素子の上に取り付けしないでください。照度低下の原因となります。



取付クリップFX-CL(別売)

材質: ステンレス
本体入り数: 5個
単位: mm (Made in China)

【直列】

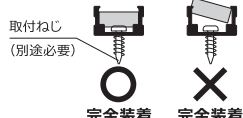


【並列】



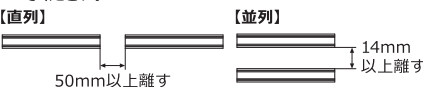
●アルミレールTR2-FX(別売)で取り付ける場合

- アルミレールをLEDモジュールの全長に合わせて切断してください。
- アルミレールにステンレス製ねじ(呼び径3.5mm、長さ16mm以上 別途必要)で取り付けるための穴をあけ、造営材に確実に固定してください。
ねじ取付ピッチ: 500mm以内
注意】取付穴加工は、溝以外にしないでください。
- アルミレールへLEDモジュールを装着してください。



●固定金具TFサドル(別売)またはTFS45(別売)でアルミレールを取り付ける場合

- アルミレールで取り付ける場合の手順①、③に続けて以下をおこなってください。
- TFサドルまたはTFS45の位置決めは一直線上に精度良くおこなってください。
- TFサドルまたはTFS45をステンレス製ねじ(呼び径3.5mm、長さ16mm以上 別途必要)で取付穴を使用して造営材に確実に固定してください。
注意】TFサドル取付数(TFS45)の目安: 990、1490サイズ 2個以上(3個以上) 2490サイズ 4個以上(5個以上)使用してください。
- アルミレールをTFサドルまたはTFS45へカチッと音がするまで押し込み、確実に装着してください。



固定金具TFサドル(別売)

材質: ステンレス
本体入り数: 5個
単位: mm (Made in China)

アルミレール(別売) TR2-FX990 TR2-FX1490 TR2-FX2490

材質: アルミ
※末尾の数字はレールの長さを表します。(単位: mm) 10.2mm 17mm 単位: mm

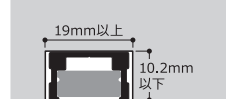
固定金具TFS45(別売)の取り付けについては製品の説明書をご覧ください。

<埋め込み最小施工寸法>

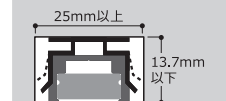
取付クリップFX-CL(別売)を使用する場合



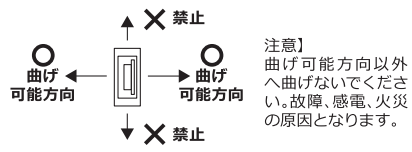
アルミレールTR2-FX(別売)を使用する場合



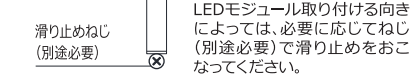
固定器具TFサドル(別売)を使用する場合



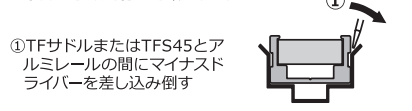
曲げ可能方向(最小曲げ半径50mm)



縦向き取付時



TFサドルまたはTFS45からアルミレールを取り外す場合は下記の手順で行ってください。



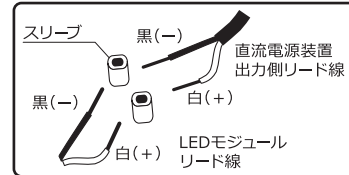
2. 直流電源装置(別売)の接続



必ず電源を切ってください。
(感電の原因)



直流電源装置の最大使用
W数以下で使用。
(故障の原因)

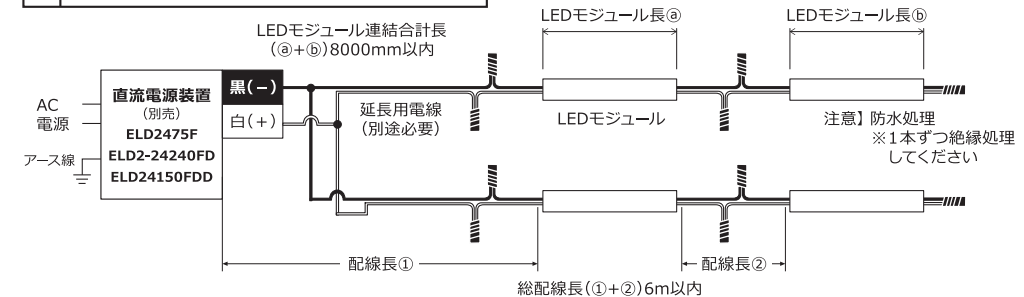


- 直流電源装置の取り扱いについては、各製品の取扱説明書をご覧ください。
- LEDモジュールを別売の直流電源装置へ接続してください。
 - 電線の接続はスリーブ等を使って確実に接続し、自己融着テープを使って防水処理をおこなってください。
 - 延長配線する場合は0.5mm²以上の電線をご使用ください。
 - LEDモジュールの末端の電線は自己融着テープを使って防水処理を確実にこなしてください。
 - 直流電源装置の設置方法は、直流電源装置の取扱説明書にしたがってご使用ください。
- 注意】極性を間違えないように接続してください。不点灯の原因となります。

●指定の直流電源装置を使用する場合



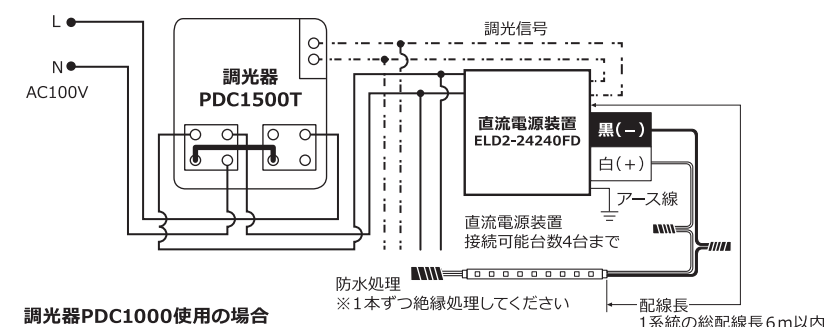
総配線長は6m以内、LEDモジュール連結合計長は8000mm以内。(チラツキや暗点灯の原因)



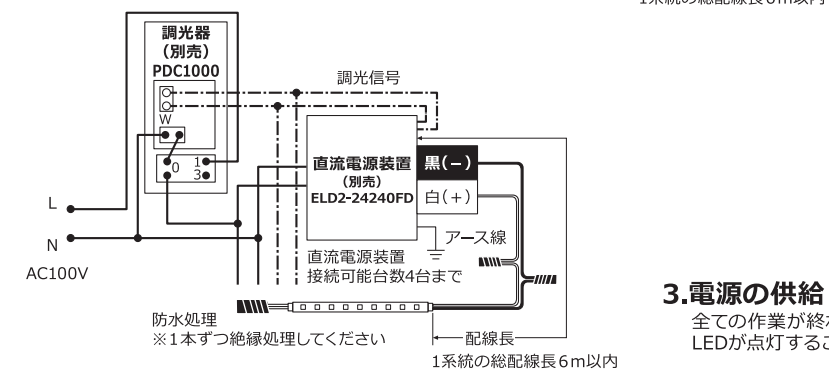
●指定の調光用直流電源装置と調光器を使用する場合

- 各調光器の取扱説明書と併せてご覧ください。

調光器PDC1500T使用の場合



調光器PDC1000使用の場合



3. 電源の供給

全ての作業が終わりましたら電源を入れ、LEDが点灯することを確認してください。